

社会資本総合整備計画 事後評価書

計画の名称	千葉県宅地耐震化推進事業（防災・安全）												
計画の期間	平成28年度～平成31年度（4年間）								重点配分対象の該当	○			
交付対象	千葉県												
計画の目標	切迫する大地震等に備え、変動予測調査を行い、大規模盛土造成地を抽出し周知することにより、市民の防災意識を高め、災害に強い都市づくりを推進する。												
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	25	A	25	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C / (A+B+C+D)	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値 （H28年度）	中間目標値 （H30年度）	最終目標値 （H31年度）
1	埋め立て造成地である美浜区を除く市域（250.6km <sup>2</sup> ）を対象に、変動予測調査の1次スクリーニングとして、大規模盛土造成地を抽出するほか、基礎資料整理等を行い、大規模盛土造成地マップを作成・公表する。 大規模盛土造成地マップ作成、1次スクリーニング結果の公表率	0%	0%	100%
2	また、次期整備計画で実施予定の2次スクリーニングを計画的に進めるため、2次スクリーニング計画を作成する。 2次スクリーニング計画作成	0%	0%	100%

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---



事後評価

事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制 社会資本総合整備計画の事後評価として千葉市で実施	事後評価の実施時期 令和2年8月
	公表の方法 千葉市のホームページで公表
事業効果の発現状況	
定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	市内における盛土造成地の位置を把握し公表することで、市民に盛土造成地が身近に存在することを周知し、市民の防災意識の向上と、災害の未然防止や被害の軽減に寄与した。
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	
特記事項（今後の方針等）	

目標値の達成状況		
番号	指標（略称）	
	目標値 / 実績値	目標値と実績値に差が出た要因
1	最終目標値	100%
	最終実績値	100%
埋め立て造成地である美浜区を除く市域（250.6km <sup>2</sup> ）を対象に、変動予測調査の1次スクリーニングとして、大規模盛土造成地を抽出するほか、基礎資料整理等を行い、大規模盛土造成地マップを作成・公表する。		
2	最終目標値	100%
	最終実績値	100%
また、次期整備計画で実施予定の2次スクリーニングを計画的に進めるため、2次スクリーニング計画を作成する。		